

【配付先限り】

UNIVERGE Aspire WX plus/Aspire WX モバイルソリューションそれぞれの特徴

NECプラットフォームズ

2023年11月(Ver4.1)

モバイル内線ソリューションのそれぞれの性格

UNIVERGE BLUE スタンダード



クラウド

スマホ PC

ポジティブポイントをひとつだけ挙げるなら

充実した機能とコラボツールで働き方が激変

ネガティブポイントをあえて挙げるなら

既存のコラボツールの整理や活用見直しが必要

UNIVERGE BLUE ライト



クラウド

スマホ PC

ポジティブポイントをひとつだけ挙げるなら

安価な月額費用で利用できる、モバイルSLの新しいスタンダード

ネガティブポイントをあえて挙げるなら

通話録音や料金管理といったAspireの機能を利用できない
(UNIVERGE BLUEスタンダードも同じ)

UNIVERGE どこでも内線サービス



クラウド

スマホ

ポジティブポイントをひとつだけ挙げるなら

共通の電話帳も使える
豊富な実績のあるモバイルSL

ネガティブポイントをあえて挙げるなら

契約ID単位が10づつとなる
(例えば、スマホが5台でも10IDの契約から)

UNIVERGE BX500



オンプレ

スマホ

ポジティブポイントをひとつだけ挙げるなら

構成がシンプルで
手軽にアドオン

ネガティブポイントをあえて挙げるなら

BX500が最大6台必要となるが、
負荷分散機能がない
(1台当たりの端末登録数50、
同時通話数20)

AXモバイルリンク



オンプレ

スマホ ガラケー

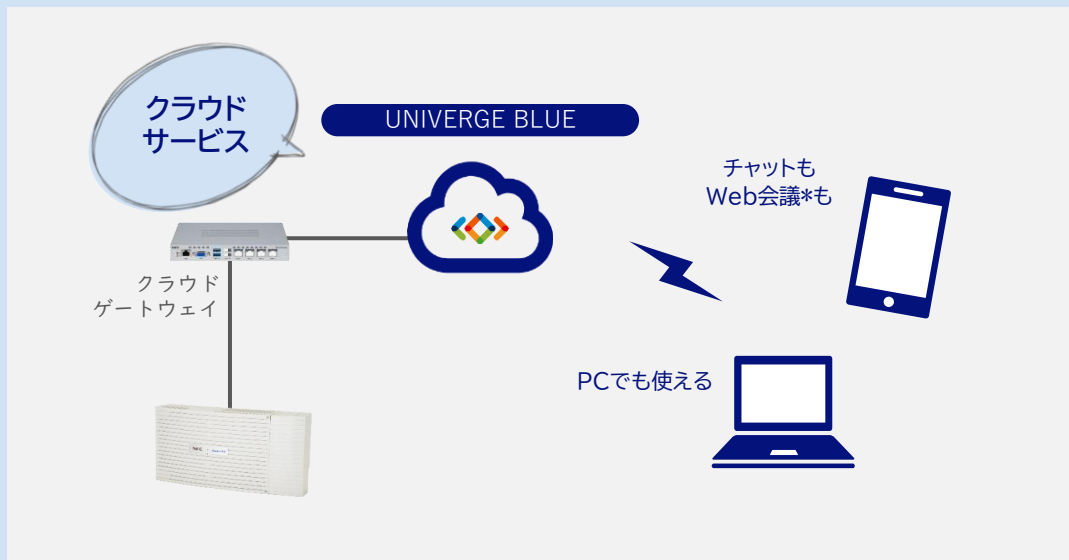
ポジティブポイントをひとつだけ挙げるなら

携帯キャリアの電話回線を使うから
音声品質がいい

ネガティブポイントをあえて挙げるなら

スマホを使うのに
オフィスの電話回線を使う
(スマホ台数が多いと回線コストがかさむ可能性)

UNIVERGE BLUE(スタンダード/ライト)の特徴



- 音声だけでなくチャットやWeb会議*、ファイル共有*も使えるクラウドサービス。
- スマホだけでなく、PCでも使えるのでPCだけのテレワーク提案も可能。
- 1人で固定電話とスマホ、PCといった複数デバイスを持つ場合の運用も得意。
- Aspire WX plus/Aspire WX主装置を置かず、BLUE単体での利用も可能。

* Web会議、ファイル共有はUNIVERGE BLUE スタンダードのみ

UNIVERGE BLUEは2種類のライセンスがあります

UNIVERGE BLUEのフル機能を提供する「スタンダード」と、音声通話(Aspire連携)、チャット・プレゼンス機能に絞った「ライト」の2つのライセンスがあります。

		キーテレ連携	チャット・プレゼンス	Web会議	ファイル共有	月額利用料(税別)
UNIVERGE BLUE スタンダード	音声通話やチャット機能に加え、Web会議や、ファイル共有といったツールもまとめて導入したいお客様に最適です	○	○	○	○	1アカウント 1,500円/月 (税別)
UNIVERGE BLUE ライト	音声通話やチャット機能を安価に導入したいお客様に最適です	○	○	×	×	1アカウント 900円/月 (税別)

※「スタンダード」と「ライト」は混在利用することはできません
※記載の価格は2022年10月時点の価格となります。最新の価格については営業担当者へご確認ください



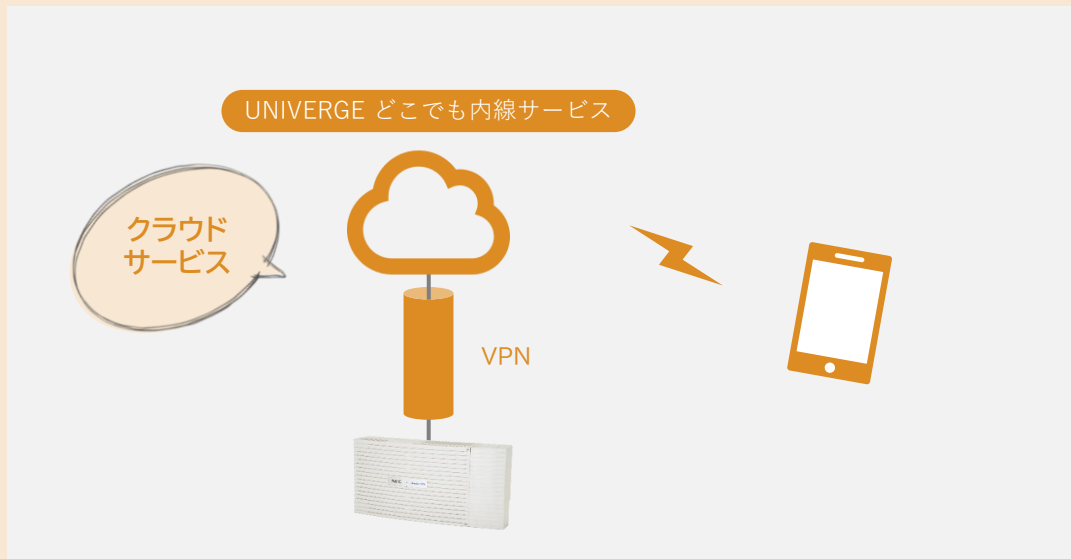
ここに注意！

- 電話帳(連絡先)を共有できない ▶ 電話帳(連絡先)は個人毎の管理となる。会社やチームで共通の電話帳(連絡先)を使うことができず、着信時の名称表示などに注意が必要。
- 使えるAspire WX plus/Aspire WXの特番は限られる ▶ スマホやPCで使えるAspire WX plus/Aspire WXの特番は、パーク保留応答など6つのみ。事前に従来のオフィス運用で使っている機能の確認が必要。

結論
こんなお客様に

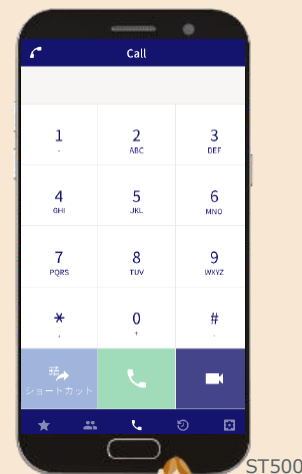
- スマホやPCでもオフィスの代表着信応答させたいお客様
- PCしか持っていない従業員もテレワークをさせたいお客様
- コラボレーションツールもまとめて導入したいお客様

UNIVERGE どこでも内線サービスの特徴



- スマホを内線化するクラウドサービス。長年提供している安心感。
- 通話録音や料金管理といったAspireの機能も利用可能。
- 最大収容数は余裕の300台。幅広いお客様に対応。
- 開通までのリードタイムが少しあるのでゆとりを持った導入スケジュールが必要。

(目安:1.5か月)



NECのスマホ内線化のベテラン選手

豊富な実績の スマホ内線化ソリューション

NECが長年提供しているスマホ内線化ソリューション。クラウド化を推進するお客様にもピッタリ。利用するために、Aspire WX plus/Aspire WXとクラウドとのVPN接続や、サービス契約などが必要です。



ここに注意！

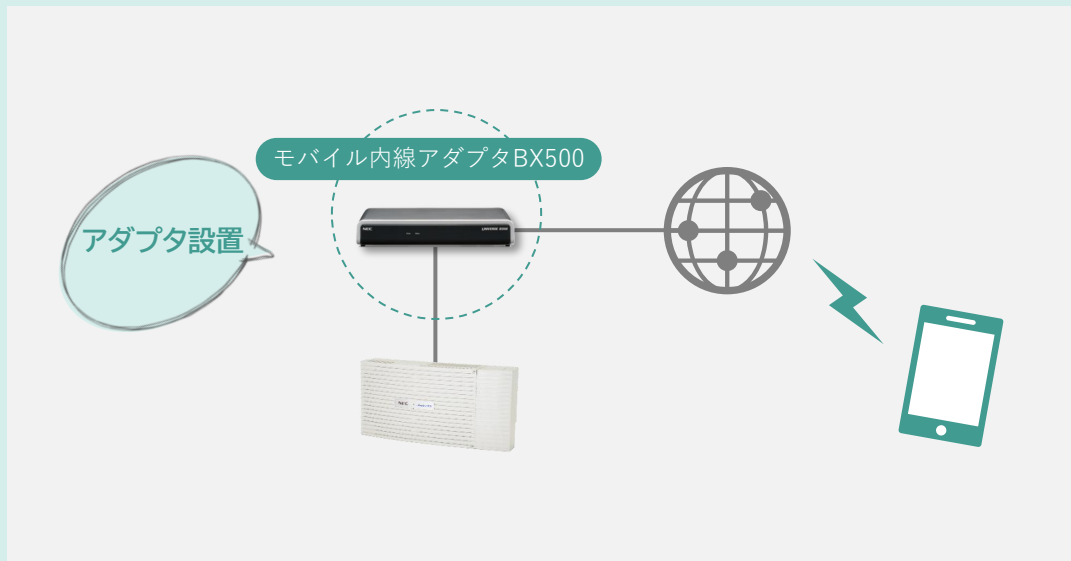
- IDの契約は10ID単位
- ▶ UNIVERGE どこでも内線の契約は、10ID単位(ID契約の場合)。例えば、11台分必要な場合、20IDの契約が必要になる。
- 構内無線LAN環境での利用はお客様責任
- ▶ 3G/LTE環境での利用を前提としたサービスなので、企業向け構内無線LAN環境での利用は未サポート。

結論

こんなお客様に

- 内線化したいスマホ台数が多いお客様
- 月額費用で運用したいお客様
- スマホでも通話録音をしたいお客様

モバイル内線アダプタBX500の特徴



- アダプタを設置するだけでカンタンにスマホを内線化。※最大6台
- どこでも内線と同様の機能をアダプタで実現。設置後すぐに使える。
- Aspire UX(旧機種)にもアダプタをアドオンすれば使える。※最大1台
- パケット通信のため、音声品質はベストエフォート。



オンプレで使えるメリットは？

契約関係の手間がなく、
運用開始までスピーディ

クラウドではないので契約などの手間がかからず、機器の手配だけで運用開始までがスピーディ。また、クラウドサービスによくある定期メンテナンスなどで使えないといったことがオンプレならありません。



ここに注意！

- 1台あたり登録台数最大50台、同時通話20通話
- TLSサーバ証明書の定期的な更新(iOSの場合)

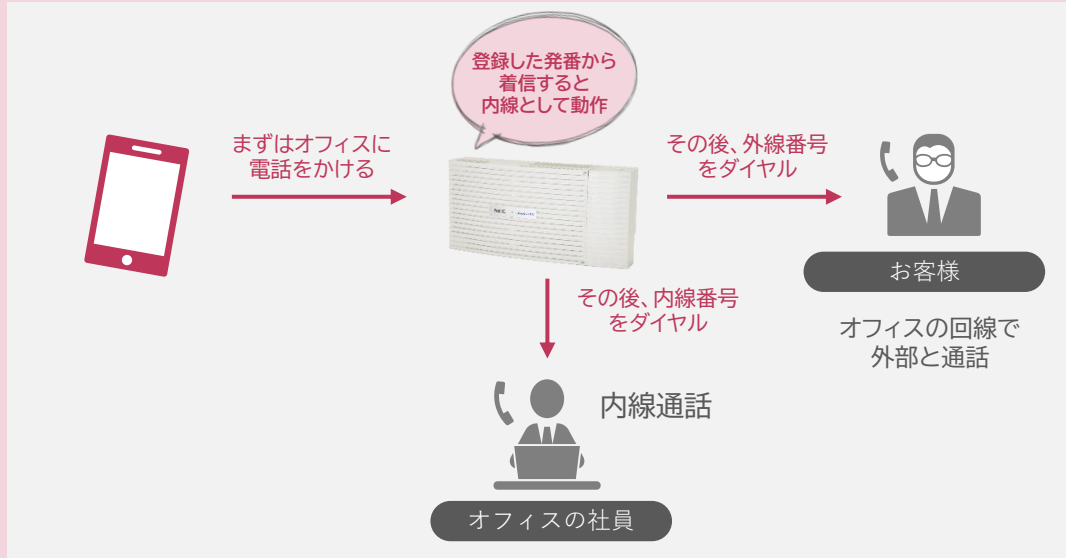
▶ 負荷分散の機能はないため、1台当たりの上限値を超えない範囲での構築・電話運用が必要。

▶ iOS端末を利用する場合、TLS証明書の更新を最大825日毎(自己証明書の場合)に行わなければならない。詳細は営業担当に確認を。

結論
こんなお客様に

- TCO(トータルコスト)で安価に導入したいお客様
- スピーディに運用を開始したいお客様
- Aspire UXのまま、スマホ内線化をアドオンしたいお客様

AXモバイルリンクの特徴



- 携帯の電話回線を使うので、音声品質が安定している。
- 特別な構築がいらない。ライセンスを追加するだけ。
- 携帯の発番で動作するので、スマホだけでなく発番の出るものなら何でもOK。
- 主装置に一度発信し、その後かけたい番号をダイヤルという独特の運用。



一度主装置に発信するのが面倒？

それを解決する専用スマホアプリ「SmartFMC」

SmartFMCはアイソルート社の製品です

“主装置に一度発信する”のは「SmartFMC」が自動でやってくれます。利用者は、発信したい番号をダイヤルするだけで、AXモバイルリンクを使うことができます。



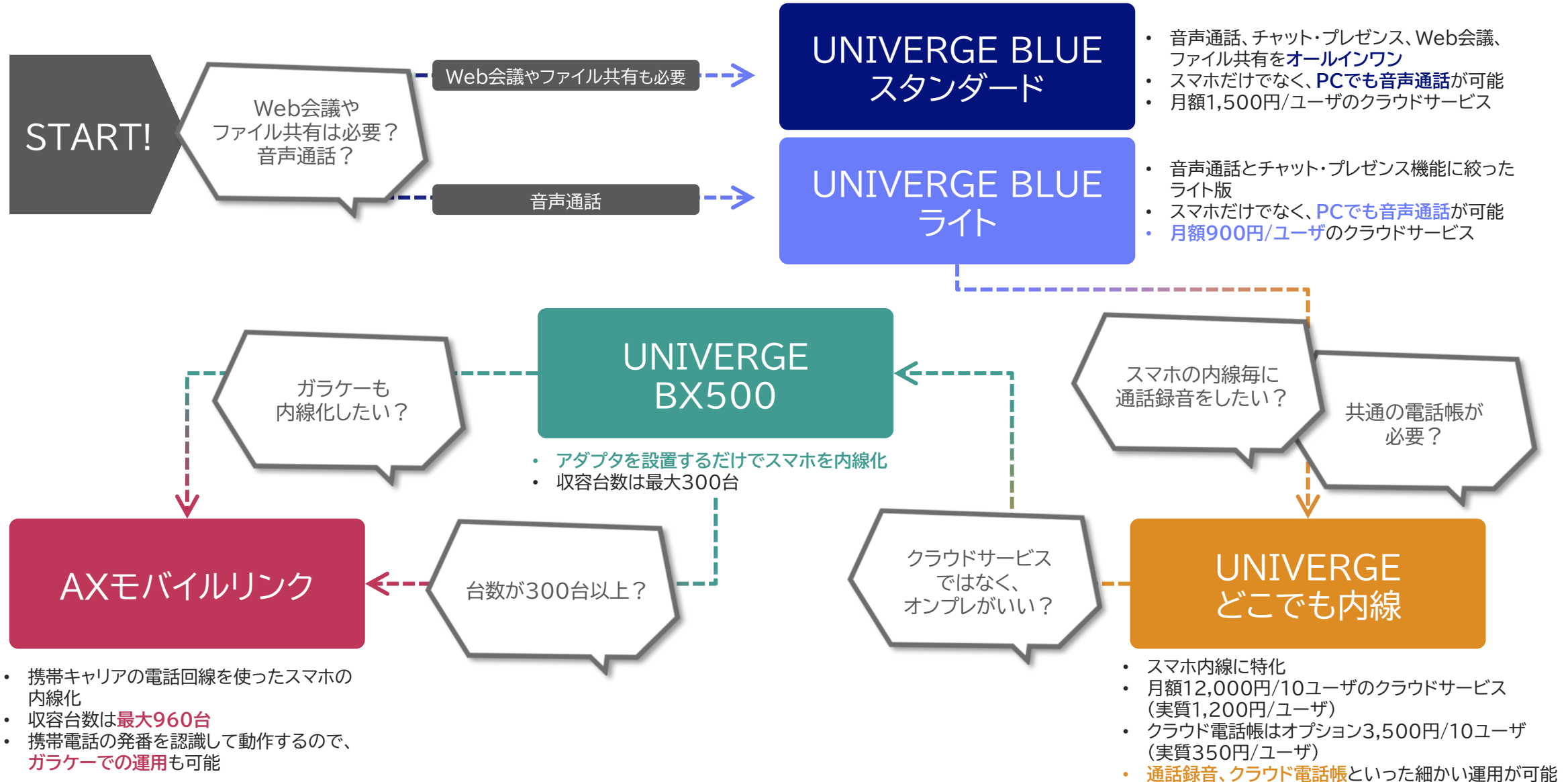
ここに注意！

- ▶ 携帯電話の通話料金は発生する
携帯電話プランの無料通話分を確認する。BYODなどで通話料金がかけられない場合は、コールバック機能※を。
※ 携帯から交換機に「ワン切り」して呼び返しさせることで、交換機回線を利用して外線発信する方法です
- ▶ 通話チャネル不足に気を使う
1人が外線に電話をかけると、主装置を経由しての発信なので、1通話で2通話分消費する。稼働状況に合わせて回線chを増やすなどを検討する必要あり。

結論
こんなお客様に

- シンプルで安価を求めるお客様(月額費用かけたくない)
- 音声品質を優先するお客様
- スマホ以外の端末(ガラケーなど)も内線化したいお客様

最適なソリューションを見つけましょう



Aspire スマートフォン内線化 機能/サービス比較

		UNIVERGE BLUE スタンダード	UNIVERGE BLUE ライト	UNIVERGE どこでも内線	UNIVERGE BX500	AXモバイルリンク
利用可能な主装置		UNIVERGE Aspire WX plus UNIVERGE Aspire WX	UNIVERGE Aspire WX plus UNIVERGE Aspire WX	UNIVERGE Aspire WX plus UNIVERGE Aspire WX UNIVERGE Aspire UX	UNIVERGE Aspire WX plus UNIVERGE Aspire WX UNIVERGE Aspire UX	UNIVERGE Aspire WX plus UNIVERGE Aspire WX UNIVERGE Aspire UX
クラウド/オンプレ		クラウド	クラウド	クラウド	オンプレ	オンプレ
端末	スマホ	○	○	○	○	○
	PC	○	○	×	×	×
	ガラケー	×	×	×	×	○
利用可能台数		256台	256台	300台	300台(Aspire UX:50台)	960台
利用回線		3G/LTE	3G/LTE	3G/LTE	3G/LTE	キャリア電話網
アプリケーション		UNIVERGE BLUE CONNECT	UNIVERGE BLUE CONNECT	UNIVERGE ST500	UNIVERGE ST500	SmartFMC
音声品質		○	○	△	△	◎
機能 *1	内線通話	○	○	○	○	○
	特番利用	○	○	○	○	○
	代表着信鳴動	○(詳細次頁)	○(詳細次頁)	△(詳細次頁)	△(詳細次頁)	○
	チャット・プレゼンス	○	○	×	×	×
	Web会議	○	×	×	×	×
	ファイル共有	○	×	×	×	×
	クラウド電話帳連携	×	×	○(オプション月額3,500円/10ユーザ*4)	×	×
	通話録音	△(詳細次頁)	△(詳細次頁)	○(詳細次頁)	○(詳細次頁)	○
	料金管理・コールマネジメント	△(詳細次頁)	△(詳細次頁)	○(詳細次頁)	○(詳細次頁)	○
イニシャルコスト*2		クラウドGW、 ライセンスが必要	クラウドGW、 ライセンス必要	— (ID単位契約の場合、不要)	モバイル内線アダプタ、 ライセンスが必要	ライセンスが必要
月額ランニングコスト *3		1,500円/ユーザ	900円/ユーザ	12,000円/10ユーザ *4 (実質1,200円/ユーザ)	—	—

*1:機能については、動作仕様や制限に差があります。詳細は各概要説明資料をご確認ください。 *2:主装置、及びその他電話機システムに関わる費用、また公衆網に接続するためにかかる費用は別途必要です

*3:回線にかかる費用、インターネット接続にかかる費用は別途必要です *4:どこでも内線は10ID単位の契約となります

※記載の価格は2023年11月時点の価格となります。最新の価格、お見積りに付きましては営業担当者へお問い合わせください。

動作の違いについて

代表着信を鳴らす動きの違い

BLUE スタンダード	BLUE ライト	○	固定電話機(最大32台)と、スマホ/PC(16ユーザ)を同時に鳴らすことができます。
どこでも内線	BX500	△	スマホだけなら48台を鳴らすことができますが、 固定電話機とスマホを同時に鳴らす場合、スマホは1台しか鳴らすことができません。

通話録音の動きの違い

BLUE スタンダード	BLUE ライト	△	内線番号毎に録音することができず、外線番号毎に録音します。 そのため、誰が通話したものかわかりません。
どこでも内線	BX500	○	内線番号毎に録音することができます。

料金管理とコールマネジメント動きの違い

※コールマネジメント・・・発着信・通話情報データを集計、出力することができる機能です。

BLUE スタンダード	BLUE ライト	△	料金管理プログラムは未対応です。 コールマネジメントは内線番号毎の情報取得ができず、外線番号毎の情報しか取得できません。
どこでも内線	BX500	○	料金管理プログラムに対応しています。 コールマネジメントは内線番号毎に情報取得することができます。

構内だけでモバイル端末を使いたいお客様は

UNIVERGEスマートフォン連携ソリューション

構内無線LANエリア内であれば、どこでもスマートフォンで内線通話が利用できます。

• Aspireエントリーモデル(Aterm Biz)

無線LANアクセスポイント1台で構成する、安価で手軽なスマホ内線化ソリューションです



AtermBiz SH621A1

• Aspireエントリーモデル(QXシリーズ)

複数無線LANアクセスポイントを使ったハンドオーバーが可能で、広いエリアに対応したスマホ内線化ソリューションです



QX-W1030/QX-W1020

- 音声通話とデータ通信をスマートフォン1台で利用ができる。音声端末とデータ端末の2台持ちの不便さを解消。
- 特番操作によって、スマートフォンからAspire WX plus/Aspire WXの機能を利用。

スマホか？ PHSか？

構内PHS

構内HSアンテナのエリア内であれば、どこでもPHSで内線通話が利用できます。



IP8D-8PS-3



Carrity-NX



- 高品質で安定した通話が可能。
- マルチライン対応のファンクションボタンで固定電話機の操作感。(IP8D-8PS-3の場合)
- 防水対応で水濡れを気にせず安心して利用可能。(Carrity-NXの場合)



Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指します。

\Orchestrating a brighter world

NEC